

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	約5年間（2015年9月8日～2020年9月4日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	為替あり	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・デイスカバリー・ファンド・シリーズ・ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（円ヘッジ・クラス）」（以下「コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	為替なし	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・デイスカバリー・ファンド・シリーズ・ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）」（以下「コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
当ファンドの運用方法	為替あり	①主として、コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざします。 ②当ファンドは、コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	為替なし	①主として、コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざします。 ②当ファンドは、コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマース・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率 無期限 マザーファンドの株式組入上限比率 純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配を行なうことめざします。ただし、基準価額の水準等によっては、売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

# ダイワ債券コア戦略ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 運用報告書（全体版）

### 第4期

（決算日 2017年9月7日）

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <2700>

<2701>

為替ヘッジあり

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末(2016年 3 月 7 日)	9,781	130	△ 0.9	0.0	99.2	3,500
2 期末(2016年 9 月 7 日)	10,178	120	5.3	0.0	99.0	5,866
3 期末(2017年 3 月 7 日)	9,857	90	△ 2.3	0.0	99.2	8,784
4 期末(2017年 9 月 7 日)	10,024	90	2.6	—	99.2	10,571

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

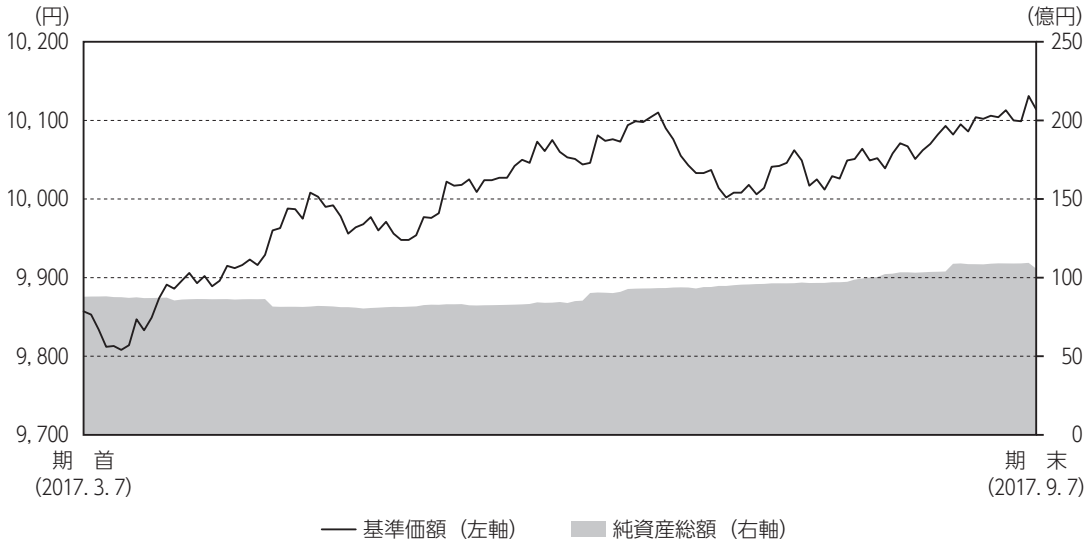
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,857円

期末：10,024円（分配金90円）

騰落率：2.6%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ-ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（円ヘッジ・クラス）（以下「コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）」といいます。）の受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての複数種別の債券等に投資した結果、保有債券からの利子収入および債券価格の上昇（債券利回りの低下）がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %		
(期首)2017年 3月 7日	9,857	—	0.0	99.2
3月末	9,889	0.3	—	99.4
4月末	9,968	1.1	0.0	99.6
5月末	10,042	1.9	0.0	99.3
6月末	10,055	2.0	0.0	98.9
7月末	10,029	1.7	0.0	99.0
8月末	10,104	2.5	—	98.8
(期末)2017年 9月 7日	10,114	2.6	—	99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2017. 3. 8 ~ 2017. 9. 7）

## ■米国債券市況

米国債券市場は、金利はおおむね低下基調となりました。期首から2017年6月中旬にかけては、3月中旬のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で利上げが行なわれたものの今後の利上げ見通しに変化がなかったことや、世界的な地政学リスクの高まりなどを受けて、金利は低下しました。6月後半に入ると、FOMCで再び利上げが実施されたことや、米国以外の先進各国においても金融政策の正常化を示唆する発言が見られたことなどから、金利はいったん反発しました。その後は期末にかけて、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことや北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利は低下基調で推移しました。

## ■前期における「今後の運用方針」

## ■当ファンド

主として、コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）の受益証券への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざします。

## ■コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等（※）に投資することで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

米国企業のクレジット・ファンダメンタルズは、引き続き良好な経済成長に支えられると考えています。また、2016年の大統領選挙後の消費者信頼感指数の上昇、労働市場の改善、賃金の伸び、民間企業のバランスシート改善などから、個人消費はプラス成長を維持すると思われます。しかし、トランプ政権の財政刺激策に対する投資家の楽観的な見方が市場を支えているものの、今後懸念されるリスクは少なくありません。大統領の政策に対する民主党の反対は引き続き政治的な混乱を招き、米国経済の健全な成長を大きく揺るがすような影響は与えないものの、頻繁なリスクオフやリスクオンへの変動を誘引すると思われます。また欧州では、2017年3月にオランダの総選挙、4月にフランス大統領選挙の第1回投票があり、ユーロに否定的な候補者が優勢との見方もあります。また米国が経済拡大期の後期にあるということから、現在の低いバリュエーションでは、株式を含むリスク資産はわずかな市場の変動にも敏感になっており、リターンは減速すると予想さ

れます。従って、市場の変動性の高まりに備えて、引き続きポートフォリオのリスクの軽減を行なうことが適切と考えています。

米国国債およびその他の債券に対するテクニカル面の下支えは継続するとみています。米国の投資適格社債の利回りは、欧州と比べて魅力的であることや、アジアから米国への資金流入が継続していることも手伝い、海外から米国への資金フローが米国社債市場のスプレッド（利回り較差）拡大の余地を限定しそうです。

ポートフォリオについては、引き続きABS（資産担保証券）やノンエージェンシーRMBS（住宅ローン担保証券）などに、より高い相対価値があると考えています。加えて、一般的な債券インデックスに比べて、相対的に短期債と長期債の高位組み入れを維持することが、引き続き金利リスクの低減にとって有効だと判断しています。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

※国債、政府機関債、地方債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、新興国債券、ABS、バンクローン、MB S（不動産担保証券）、優先証券、劣後債、転換社債、債券ETF等

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## ポートフォリオについて

(2017.3.8～2017.9.7)

### ■当ファンド

当ファンドは、コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券に投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてコア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

### ■コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドは、米ドル建ての複数種別の債券に投資し、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせにより、トータルリターンを最大化をめざすポートフォリオを維持しました。また金利リスクの軽減に有効と考えたことから、短期および長期年限の比重を高める「バーベル型」のポートフォリオを維持しながら、実効デュレーションはやや短期化した水準としました。当ファンドでは、ABSやノンエージェンシーRMBSなどの資産分類における価値に着目し、ポートフォリオの配分比率を高めとしました。また、為替変動リスクを低減するため、対円での為替ヘッジを行ないました。

## ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は90円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年3月8日 ～2017年9月7日	
当期分配金（税込み）	(円)	90
対基準価額比率	(%)	0.89
当期の収益	(円)	90
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	161

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	91.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	115.36
(d) 分配準備積立金	44.80
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	251.61
(f) 分配金	90.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	161.61

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として、コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）の受益証券への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざします。

### ■コア・ボンド・ファンド（円ヘッジ・クラス）

引き続き、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

米国企業のクレジット・ファンダメンタルズは、労働市場の改善や堅調な小売売上高に加え、良好な企業収益に下支えされた設備投資などを受けた米国経済の成長に今後も支えられると考えています。さらに、欧州など他の先進諸国においても足元で堅調な経済指標が確認されており、底堅い世界的な経済回復が米国金融政策の正常化への後押しとなると考えられます。F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化を進める一方で、イールドカーブについては今後の政策を十分に織り込んでいないと考えており、短期金利への上昇圧力が継続する一方、長期金利は比較的安定を維持するとみています。

ポートフォリオについては、引き続きA B SやノンエージェンシーR M B Sなどに、より高い相対価値があると考えています。加えて、「バーベル型」のポートフォリオを維持することが、引き続き金利リスクの低減にとって有効だと判断しています。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。



## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 3. 8～2017. 9. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0.612%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,006円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.190)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0.408)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	62	0.616	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）

### ■売買および取引の状況

#### 投資信託受益証券

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	31,583.319	3,181,841	15,663.341	1,562,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 投資信託受益証券

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

当				期			
買付		売付		買付		売付	
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
DAIWA CORE BOND STRATEGY FUND - THE JPY HEDGED CLASS UNIT (ケイマン諸島)	30,297.937	3,053,000	100	DAIWA CORE BOND STRATEGY FUND - THE JPY HEDGED CLASS UNIT (ケイマン諸島)	15,663.341	1,562,000	99

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

#### (1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

#### (2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

決算期	当			期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	19,720	3,420	17.3	—	—	—
コール・ローン	1,430,190	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

#### (3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA CORE BOND STRATEGY FUND - THE JPY HEDGED CLASS UNIT	104, 238, 258	10, 488, 557	99. 2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0	0	1			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	10, 488, 557	92. 6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0. 0
コール・ローン等、その他	839, 936	7. 4
投資信託財産総額	11, 328, 494	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	11, 528, 494, 822円
コール・ローン等	639, 936, 037
投資信託受益証券 (評価額)	10, 488, 557, 785
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	1, 000
未収入金	400, 000, 000
(B) 負債	957, 363, 709
未払金	200, 000, 000
未払収益分配金	94, 908, 562
未払解約金	606, 491, 874
未払信託報酬	55, 592, 757
その他未払費用	370, 516
(C) 純資産総額 (A - B)	10, 571, 131, 113
元本	10, 545, 395, 865
次期繰越損益金	25, 735, 248
(D) 受益権総口数	10, 545, 395, 865口
1万口当り基準価額 (C / D)	10, 024円

\* 期首における元本額は8, 912, 096, 139円、当期中における追加設定元本額は4, 195, 914, 706円、同解約元本額は2, 562, 614, 980円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10, 024円です。

■損益の状況

当期 自2017年3月8日 至2017年9月7日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	123, 622, 095円
受取配当金	123, 669, 891
受取利息	2, 460
支払利息	△ 50, 256
(B) 有価証券売買損益	130, 870, 505
売買益	157, 418, 316
売買損	△ 26, 547, 811
(C) 信託報酬等	△ 55, 965, 174
(D) 当期損益金 (A + B + C)	198, 527, 426
(E) 前期繰越損益金	△ 119, 116, 236
(F) 追加信託差損益金	41, 232, 620
(配当等相当額)	( 121, 656, 308)
(売買損益相当額)	(△ 80, 423, 688)
(G) 合計 (D + E + F)	120, 643, 810
(H) 収益分配金	△ 94, 908, 562
次期繰越損益金 (G + H)	25, 735, 248
追加信託差損益金	41, 232, 620
(配当等相当額)	( 121, 656, 308)
(売買損益相当額)	(△ 80, 423, 688)
分配準備積立金	48, 772, 404
繰越損益金	△ 64, 269, 776

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

## ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	96,434,213円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	121,656,308
(d) 分配準備積立金	47,246,753
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	265,337,274
(f) 分配金	94,908,562
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	170,428,712
(h) 受益権総口数	10,545,395,865口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	90円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は9月7日現在の基準価額（1万口当り10,024円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 配 分 金	期 中 騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2016年 3 月 7 日)	9,250	130	△ 6.2	0.0	99.2	1,939
2 期末 (2016年 9 月 7 日)	8,738	100	△ 4.5	0.0	98.7	1,937
3 期末 (2017年 3 月 7 日)	9,464	120	9.7	0.0	99.9	1,589
4 期末 (2017年 9 月 7 日)	9,289	80	△ 1.0	—	98.5	2,086

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

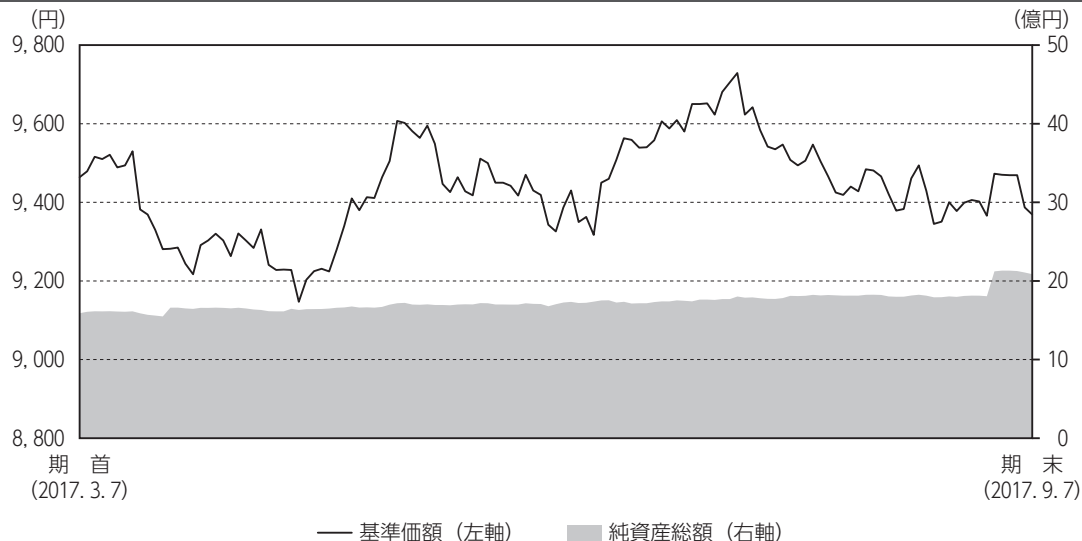
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,464円

期末：9,289円（分配金80円）

騰落率：△1.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ・ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）（以下「コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）」といいます。）の受益証券への投資を通じて、主として米ドル建ての複数種別の債券等に投資した結果、保有債券からの利子収入および債券価格の上昇（債券利回りの低下）がプラスに寄与したものの、ドル円為替相場下落により、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期首)2017年 3月 7日	円 9,464	%	—	% 0.0	% 99.9
3月末	9,303	△	1.7	—	99.5
4月末	9,380	△	0.9	0.0	99.2
5月末	9,442	△	0.2	0.0	99.6
6月末	9,609		1.5	0.0	98.7
7月末	9,466		0.0	0.0	98.4
8月末	9,473		0.1	—	85.2
(期末)2017年 9月 7日	9,369	△	1.0	—	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2017. 3. 8 ～ 2017. 9. 7）

### ■米国債券市況

米国債券市場は、金利はおおむね低下基調となりました。期首から2017年6月中旬にかけては、3月中旬のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で利上げが行なわれたものの今後の利上げ見通しに変化がなかったことや、世界的な地政学リスクの高まりなどを受けて、金利は低下しました。6月後半に入ると、FOMCで再び利上げが実施されたことや、米国以外の先進各国においても金融政策の正常化を示唆する発言が見られたことなどから、金利はいったん反発しました。その後は期末にかけて、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことや北朝鮮に関する地政学リスクが意識されたことなどから、金利は低下基調で推移しました。

### ■為替相場

米ドルは対円で下落しました。2017年3月中旬のFOMCでの利上げ決定を受けた米国金利の低下やトランプ政権に対する不透明感の高まりから、米ドル円相場は下落して始まりしました。4月後半には、地政学リスクの低下などを背景に米ドル円は反発したものの、その後、トランプ大統領のロシアとの関係をめぐる疑惑への懸念が高まったことから値を戻す展開となりました。6月のFOMCで利上げが行なわれたことや、先進各国の中央銀行関係者から金融政策の正常化を示唆する発言が見られ、内外の金利差が拡大傾向となったことなどから、米ドル円は上昇基調となりました。期末にかけては、トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことや北朝鮮に関する地政学リスクなどを受けて、再び軟調に推移しました。

## 前期における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主として、コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）の受益証券への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざします。

### ■コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等（※）に投資することで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

米国企業のクレジット・ファンダメンタルズは、引き続き良好な経済成長に支えられると考えて



います。また、2016年の大統領選挙後の消費者信頼感指数の上昇、労働市場の改善、賃金の伸び、民間企業のバランスシート改善などから、個人消費はプラス成長を維持すると思われます。しかし、トランプ政権の財政刺激策に対する投資家の楽観的な見方が市場を支えているものの、今後懸念されるリスクは少なくありません。大統領の政策に対する民主党の反対は引き続き政治的な混乱を招き、米国経済の健全な成長を大きく揺るがすような影響は与えないものの、頻繁なリスクオフやリスクオンへの変動を誘引すると思われます。また欧州では、2017年3月にオランダの総選挙、4月にフランス大統領選挙の第1回投票があり、ユーロに否定的な候補者が優勢との見方もあります。また米国が経済拡大期の後期にあるということから、現在の低いバリュエーションでは、株式を含むリスク資産はわずかな市場の変動にも敏感になっており、リターンは減速すると予想されます。従って、市場の変動性の高まりに備えて、引き続きポートフォリオのリスクの軽減を行うことが適切と考えています。

米国国債およびその他の債券に対するテクニカル面の下支えは継続するとみています。米国の投資適格社債の利回りは、欧州と比べて魅力的であることや、アジアから米国への資金流入が継続していることも手伝い、海外から米国への資金フローが米国社債市場のスプレッド（利回り較差）拡大の余地を限定しそうです。

ポートフォリオについては、引き続きABS（資産担保証券）やノンエージェンシーRMBS（住宅ローン担保証券）などに、より高い相対価値があると考えています。加えて、一般的な債券インデックスに比べて、相対的に短期債と長期債の高位組み入れを維持することが、引き続き金利リスクの低減にとって有効だと判断しています。

※国債、政府機関債、地方債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、新興国債券、ABS、バンクローン、MBS（不動産担保証券）、優先証券、劣後債、転換社債、債券ETF等

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## ポートフォリオについて

(2017.3.8～2017.9.7)

### ■当ファンド

当ファンドは、コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券に投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてコア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

## ■コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）

当ファンドは、米ドル建ての複数種別の債券に投資し、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせにより、トータルリターンを最大化をめざすポートフォリオを維持しました。また金利リスクの軽減に有効と考えたことから、短期および長期年限の比重を高める「バーベル型」のポートフォリオを維持しながら、実効デュレーションはやや短期化した水準としました。当ファンドでは、ABSやノンエージェンシーRMB Sなどの資産分類における価値に着目し、ポートフォリオの配分比率を高めとしました。

## ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は80円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2017年3月8日 ～2017年9月7日	
当期分配金（税込み）	（円）	80
対基準価額比率	（％）	0.85
当期の収益	（円）	80
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	75

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	83.65円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	52.43
(d) 分配準備積立金	19.12
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	155.21
(f) 分配金	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	75.21

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として、コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）の受益証券への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざします。

### ■コア・ボンド・ファンド（ノンヘッジ・クラス）

引き続き、米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

米国企業のクレジット・ファンダメンタルズは、労働市場の改善や堅調な小売売上高に加え、良好な企業収益に下支えされた設備投資などを受けた米国経済の成長に今後も支えられると考えています。さらに、欧州など他の先進諸国においても足元で堅調な経済指標が確認されており、底堅い世界的な経済回復が米国金融政策の正常化への後押しとなると考えられます。F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化を進める一方で、イールドカーブについては今後の政策を十分に織り込んでいないと考えており、短期金利への上昇圧力が継続する一方、長期金利は比較的安定を維持するとみています。

ポートフォリオについては、引き続きA B SやノンエージェンシーR M B Sなどに、より高い相対価値があると考えています。加えて、「バーベル型」のポートフォリオを維持することが、引き続き金利リスクの低減にとって有効だと判断しています。

### ■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 3. 8～2017. 9. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0.612%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,438円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(39)	(0.408)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	58	0.616	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	7,429.688	696,669	2,058.227	194,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
DAIWA CORE BOND STRATEGY FUND - THE JPY NON-HEDGED CLASS UNIT (ケイマン諸島)	7,107.203	667,000	93	DAIWA CORE BOND STRATEGY FUND - THE JPY NON-HEDGED CLASS UNIT (ケイマン諸島)	2,058.227	194,000	94

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

区 分	当 期			期 付		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	19,720	3,420	17.3	—	—	—
コール・ローン	1,430,190	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

\*平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

## ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）

### ■組入資産明細表

#### (1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA CORE BOND STRATEGY FUND - THE JPY NON-HEDGED CLASS UNIT	22,230.561	2,055,170	98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

#### (2) 親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2017年9月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,055,170	96.5
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	74,825	3.5
投資信託財産総額	2,129,997	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,129,997,704円
コール・ローン等	74,825,719
投資信託受益証券 (評価額)	2,055,170,985
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	1,000
(B) 負債	43,786,264
未払収益分配金	17,967,753
未払解約金	15,150,400
未払信託報酬	10,597,555
その他未払費用	70,556
(C) 純資産総額 (A - B)	2,086,211,440
元本	2,245,969,163
次期繰越損益金	△ 159,757,723
(D) 受益権総口数	2,245,969,163口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,289円

\* 期首における元本額は1,679,604,468円、当期中における追加設定元本額は957,262,064円、同解約元本額は390,897,369円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,289円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は159,757,723円です。

### ■損益の状況

当期 自2017年3月8日 至2017年9月7日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	29,456,844円
受取配当金	29,466,530
受取利息	680
支払利息	△ 10,366
(B) 有価証券売買損益	△ 35,184,214
売買益	3,329,231
売買損	△ 38,513,445
(C) 信託報酬等	△ 10,668,487
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 16,395,857
(E) 前期繰越損益金	△ 33,037,457
(F) 追加信託差損益金	△ 92,356,656
(配当等相当額)	( 11,776,006)
(売買損益相当額)	(△ 104,132,662)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 141,789,970
(H) 収益分配金	△ 17,967,753
次期繰越損益金 (G + H)	△ 159,757,723
追加信託差損益金	△ 92,356,656
(配当等相当額)	( 11,776,006)
(売買損益相当額)	(△ 104,132,662)
分配準備積立金	5,115,948
繰越損益金	△ 72,517,015

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	18,788,357円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	11,776,006
(d) 分配準備積立金	4,295,344
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	34,859,707
(f) 分配金	17,967,753
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	16,891,954
(h) 受益権総口数	2,245,969,163口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	80円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は9月7日現在の基準価額（1万口当り9,289円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ-ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド  
(円ヘッジ・クラス/ノンヘッジ・クラス)

当ファンド（ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり/為替ヘッジなし））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ-ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（円ヘッジ・クラス/ノンヘッジ・クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2017年9月7日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表  
2016年9月30日

**資産**

投資資産の評価額（簿価 \$99,055,775）	\$	100,994,846
現金		1,438
外国為替先渡契約の評価益		957,375
未収：		
受益証券の発行		1,982,573
売却済みの投資		1,088,615
利息		467,834
前払受託会社報酬		2,696
<b>資産合計</b>		<b>105,495,377</b>

**負債**

外国為替先渡契約の評価損		49,475
未払：		
購入済みの投資		3,210,868
償還済み受益証券		365,378
投資運用会社報酬		79,650
専門家報酬		58,000
会計および管理会社報酬		24,704
保管会社報酬		24,469
販売報酬		10,485
管理報酬		7,212
為替取引執行会社報酬		4,533
代理人報酬		1,613
名義書換代理人報酬		253
その他負債		800
<b>負債合計</b>		<b>3,837,440</b>

<b>純資産</b>	\$	<b>101,657,937</b>
------------	----	--------------------



**純資産**

豪ドル・クラス	\$	6,783,679
円ヘッジ・クラス		61,174,249
ノンヘッジ・クラス		17,628,299
NZドル・クラス		3,872,186
トルコ・リラ・クラス		2,524,097
米ドル・クラス		8,345,022
南アフリカ・ランド・クラス		1,330,405
	\$	<u>101,657,937</u>

**発行済み受益証券 (口数)**

豪ドル・クラス	85,590
円ヘッジ・クラス	60,923,653
ノンヘッジ・クラス	20,785,870
NZドル・クラス	51,372
トルコ・リラ・クラス	73,624
米ドル・クラス	80,324
南アフリカ・ランド・クラス	17,377

**受益証券1口当り純資産額**

豪ドル・クラス	\$	79.26
円ヘッジ・クラス	\$	1.004
ノンヘッジ・クラス	\$	0.848
NZドル・クラス	\$	75.38
トルコ・リラ・クラス	\$	34.28
米ドル・クラス	\$	103.89
南アフリカ・ランド・クラス	\$	76.56

損益計算書

2015年9月9日（業務開始日）～2016年9月30日

<b>投資収益</b>		
受取利息（源泉徴収税 \$46,700控除後）	\$	2,818,482
配当収益（源泉徴収税 \$4,947控除後）		11,542
その他収益		2,355
<b>投資収益合計</b>		<u>2,832,379</u>
<b>費用</b>		
投資運用会社報酬		357,693
設立費用		221,632
販売報酬		83,624
保管会社報酬		81,815
専門家報酬		75,757
会計および管理会社報酬		50,217
管理報酬		60,069
印刷費用		23,271
代理人報酬		16,428
支払利息		11,983
名義書換代理人報酬		11,643
受託会社報酬		11,331
為替取引執行会社報酬		10,894
登録費用		5,103
その他費用		2,699
<b>費用合計</b>		<u>1,024,159</u>
<b>投資純利益</b>		<u>1,808,220</u>
<b>実現利益（損失）および評価益（損）：</b>		
<b>実現利益（損失）：</b>		
証券投資		1,031,084
外国為替取引および外国為替先渡契約		5,526,500
<b>純実現利益</b>		<u>6,557,584</u>
<b>評価益（損）の純変動：</b>		
証券投資		1,939,071
外国為替換算および外国為替先渡契約		904,612
<b>評価益の純変動</b>		<u>2,843,683</u>
<b>純実現・純評価益</b>		<u>9,401,267</u>
<b>運用による純資産の純増</b>	\$	<u>11,209,487</u>

投資明細表書  
2016年9月30日

	元本	銘柄名		評価額
		<b>債券 (90.9%)</b>		
		<b>オーストラリア (0.9%)</b>		
		<b>社債 (0.9%)</b>		
		BHP Billiton Finance USA, Ltd. (a), (b), (c)		
U S D	250,000	6.75% due 10/19/75	\$	283,125
		Newcrest Finance Pty, Ltd. (b)		
U S D	100,000	4.20% due 10/01/22		104,181
U S D	550,000	4.45% due 11/15/21		581,662
		<b>社債合計</b>		<b>968,968</b>
		<b>オーストラリア合計 (簿価 \$918,014)</b>		<b>968,968</b>
		<b>カナダ (0.9%)</b>		
		<b>社債 (0.9%)</b>		
		Husky Energy, Inc. (c)		
U S D	200,000	4.00% due 04/15/24		208,740
		Yamana Gold, Inc. (c)		
U S D	650,000	4.95% due 07/15/24		671,436
		<b>社債合計</b>		<b>880,176</b>
		<b>カナダ合計 (簿価 \$767,153)</b>		<b>880,176</b>
		<b>ケイマン諸島 (26.8%)</b>		
		<b>資産担保証券 (26.8%)</b>		
		AIMCO CLO 2015-A Class BN (a), (b)		
U S D	1,000,000	2.98% due 01/15/28		1,005,959
		Ares XXXV CLO, Ltd. 2015-35A Class C (a), (b), (c)		
U S D	1,000,000	3.53% due 10/15/25		992,166
		Benefit Street Partners CLO, Ltd. 2012-IA Class BR (a), (b), (c)		
U S D	1,000,000	3.78% due 10/15/25		996,458
		CIFC Funding 2012-I, Ltd. Class A2R (a), (b), (c)		
U S D	960,000	2.92% due 08/14/24		960,580
		CIFC Funding 2014-III, Ltd. Class INC (a), (c)		
U S D	500,000	0.00% due 07/22/26		313,323
		CIFC Funding 2015-III, Ltd. Class B (a), (b), (c)		
U S D	1,000,000	2.79% due 10/19/27		998,911
		Eagle I, Ltd. 2014-1A Class A2 (b)		
U S D	501,875	4.31% due 12/15/39		489,705
		FDF I, Ltd. 2015-1A Class A (b)		
U S D	1,000,000	4.40% due 11/12/30		1,050,758
		FDF II, Ltd. 2016-2A Class A (b)		
U S D	1,000,000	4.29% due 05/12/31		1,018,462
		Fortress Credit BSL II, Ltd. 2013-2A Class A1F (a), (b)		
U S D	1,000,000	2.19% due 10/19/25		1,002,248
		Galaxy XVIII CLO, Ltd. 2014-18A Class C1 (a), (b), (c)		
U S D	1,000,000	3.68% due 10/15/26		994,497
		Garrison Funding 2016-2, Ltd. Class A2 (a), (b)		
U S D	1,000,000	4.01% due 09/29/27		997,300
		Gramercy Real Estate CDO 2006-1, Ltd. Class B (a), (b)		
U S D	158,907	1.08% due 07/25/41		156,942

## ダイワ債券コア戦略ファンド

	元本	銘柄名	評価額
U S D	2,000,000	Great Lakes CLO 2015-1, Ltd. Class A1 (a), (b) 2.63% due 07/15/26	1,984,915
U S D	900,000	LCM XV LP 15A Class C (a), (b) 3.93% due 08/25/24	900,009
U S D	1,000,000	LSTAR Securities Investment, Ltd. 2016-3 Class A (a), (b) 2.53% due 09/01/21	987,172
U S D	1,909,517	LSTAR Securities Investment Trust 2015-4 Class A1 (a), (b) 2.49% due 04/01/20	1,885,648
U S D	974,079	LSTAR Securities Investment Trust 2016-2 Class A (a), (b) 2.52% due 03/01/21	951,675
U S D	1,000,000	Northwoods Capital XI, Ltd. 2014-11A Class C (a), (b) 3.43% due 04/15/25	978,126
U S D	700,000	OCP CLO 2014-6, Ltd. Class D (a), (b), (c) 5.63% due 07/17/26	604,412
U S D	1,000,000	OCP CLO 2016-11, Ltd. Class A2A (a), (b) 3.03% due 04/26/28	996,809
U S D	1,000,000	Putnam Structured Product Funding 2003-1, Ltd. Class A2 (a), (b) 1.52% due 10/15/38	861,681
U S D	1,000,000	Sound Point CLO III, Ltd. 2013-2A Class C1 (a), (b), (c) 3.38% due 07/15/25	997,644
U S D	500,000	SRERS-2011 Funding, Ltd. 2011-RS Class A1B2 (a), (b) 0.76% due 05/09/46	299,229
U S D	500,000	TICP CLO III, Ltd. 2014-3A Class B1 (a), (b), (c) 3.05% due 01/20/27	500,040
U S D	500,000	Venture XIII CLO, Ltd. 2013-13A Class SUB (b), (c) 0.00% due 06/10/25	277,008
U S D	1,000,000	Venture XVI CLO, Ltd. 2014-16A Class A3L (a), (b), (c) 3.43% due 04/15/26	993,000
U S D	1,000,000	Voya CLO, Ltd. 2013-1A Class B (a), (b), (c) 3.58% due 04/15/24	995,334
U S D	1,000,000	Voya CLO, Ltd. 2014-2A Class B (a), (b), (c) 3.63% due 07/17/26	999,954
U S D	1,100,000	WhiteHorse VIII, Ltd. 2014-1A Class B (a), (b) 2.81% due 05/01/26	1,079,548
		<b>資産担保証券合計</b>	<b>27,269,513</b>
		<b>ケイマン諸島合計 (簿価 \$26,933,351)</b>	<b>27,269,513</b>
		<b>ドミニカ共和国 (0.4%)</b>	
		<b>国債 (0.4%)</b>	
U S D	400,000	Dominican Republic International Bond (b) 6.85% due 01/27/45	448,000
		<b>国債合計</b>	<b>448,000</b>
		<b>ドミニカ共和国合計 (簿価 \$397,579)</b>	<b>448,000</b>
		<b>アイルランド (0.4%)</b>	
		<b>資産担保証券 (0.4%)</b>	
U S D	463,351	ECAF I, Ltd. 2015-1A Class B1 (b) 5.80% due 06/15/40	454,084
		<b>資産担保証券合計</b>	<b>454,084</b>
		<b>アイルランド合計 (0.4%) (簿価 \$466,215)</b>	<b>454,084</b>

	元本	銘柄名	評価額
		ケニア (0.5%)	
		国債 (0.5%)	
		Kenya Government International Bond (b)	
U S D	500,000	6.88% due 06/24/24	490,000
		<b>国債合計</b>	<b>490,000</b>
		<b>ケニア合計 (簿価 \$475,823)</b>	<b>490,000</b>
		ルクセンブルク (0.7%)	
		バンクローン (0.7%)	
		Altice France S. A.	
U S D	199,500	5.00% due 01/15/24	201,894
		Travelport Finance (Luxembourg) S. a. r. l.	
U S D	488,665	5.00% due 09/02/21	491,414
		<b>バンクローン合計</b>	<b>693,308</b>
		<b>ルクセンブルク合計 (簿価 \$686,959)</b>	<b>693,308</b>
		ペルー (0.4%)	
		国債 (0.4%)	
		Corp. Financiera de Desarrollo S. A. (a), (b), (c)	
U S D	350,000	5.25% due 07/15/29	377,125
		<b>国債合計</b>	<b>377,125</b>
		<b>ペルー合計 (簿価 \$346,707)</b>	<b>377,125</b>
		米国 (59.9%)	
		資産担保証券 (28.7%)	
		Apollo Aviation Securitization Equity Trust 2016 - 1 Class A (b)	
U S D	475,000	4.88% due 03/17/36	469,063
		Banc of America Funding 2015-R4 Trust Class 8A1 (a), (b)	
U S D	1,003,244	0.70% due 01/27/35	935,423
		Capmark Military Housing Trust 2007-AET2 Class A (b)	
U S D	487,525	6.06% due 10/10/52	491,884
		Castle Aircraft SecuritizationTrust 2015-1 Class A (b)	
U S D	914,676	4.70% due 12/15/40	905,529
		CD 2016-CD1 Mortgage Trust Class XA (a)	
U S D	999,471	1.58% due 08/10/49	105,271
		Cent CDO 14, Ltd. 2007-14A Class C (a), (b)	
U S D	1,000,000	1.38% due 04/15/21	928,618
		Cerberus Onshore II CLO LLC 2013-1A Class C (a), (b)	
U S D	250,000	4.18% due 10/15/23	248,852
		Citigroup Commercial Mortgage Trust 2016-C2 Class XA (a)	
U S D	999,545	1.95% due 08/10/49	133,245
		Citigroup Commercial Mortgage Trust 2016-GC36 Class C (a)	
U S D	1,100,000	4.92% due 02/10/49	1,177,324
		Citigroup Commercial Mortgage Trust 2016-GC37 Class XA (a)	
U S D	3,841,117	1.97% due 04/10/49	495,901
		Citigroup Commercial Mortgage Trust 2016-P5 Class C (a)	
U S D	750,000	4.47% due 10/10/49	751,447
		COMM 2015-CCRE26 Mortgage Trust Class XA (a)	
U S D	6,661,928	1.21% due 10/10/48	452,965
		CSMC Series 2015-12R Class 2A1 (a), (b)	
U S D	1,150,000	0.99% due 11/30/37	1,080,707
		Deutsche Alternative-A Securities Mortgage Loan Trust Series 2006-OA1 Class A1 (a), (c)	
U S D	1,109,846	0.73% due 02/25/47	904,442

# ダイワ債券コア戦略ファンド

	元本	銘柄名	評価額
U S D	1,000,000	Fortress Credit Opportunities III CLO LP 2014-3A Class A1T (a), (b) 2.56% due 04/28/26	997,800
U S D	1,000,000	FREMF 2015-K46 Mortgage Trust Class B (a), (b) 3.82% due 04/25/48	992,897
U S D	500,000	GS Mortgage Securities Corp. Trust 2016-ICE2 Class C (a), (b) 4.77% due 02/15/33	503,501
U S D	1,000,000	GSA A Trust 2005-6 Class M1 (a), (c) 0.96% due 06/25/35	899,841
U S D	894,201	GSMSC Resecuritization Trust 2015-8R Class A (a), (b) 0.67% due 04/26/37	810,652
U S D	978,500	Harbour Aircraft Investment, Ltd. 2016-1 Class A 4.70% due 07/15/41	981,693
U S D	906,714	Hilton USA Trust 2013-HLF Class DFL (a), (b) 3.27% due 11/05/30	906,714
U S D	469,836	Lehman XS Trust Series 2005-7N Class 1A1A (a), (c) 0.80% due 12/25/35	418,428
U S D	1,238,709	0.71% due 02/25/37	855,374
U S D	1,397,516	LSTAR Securities Investment Trust 2015-1 Class A (a), (b) 2.52% due 01/01/20	1,395,420
U S D	942,904	LSTAR Securities Investment Trust 2015-2 Class A (a), (b) 2.52% due 01/01/20	929,832
U S D	423,364	LSTAR Securities Investment Trust 2015-3 Class A (a), (b) 2.52% due 03/01/20	417,801
U S D	2,500,000	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UB11 Class XA (a) 1.83% due 08/15/49	279,140
U S D	1,000,000	Motel 6 Trust 2015-MTL Class D (b) 4.53% due 02/05/30	1,003,326
U S D	664,441	Nationstar HECM Loan Trust 2016-1A Class A (b), (c) 2.98% due 02/25/26	663,956
U S D	1,169,376	RALI Series 2006-QO10 Trust Class A1 (a), (c) 0.69% due 01/25/37	986,118
U S D	2,243,488	RALI Series 2006-QO2 Trust Class A1 (a), (c) 0.75% due 02/25/46	987,314
U S D	408,775	STORE Master Funding LLC 2013-2A Class A2 (b) 5.33% due 07/20/43	431,130
U S D	600,000	Taco Bell Funding LLC 2016-1A Class A23 (b), (c) 4.97% due 05/25/46	621,380
U S D	648,193	Venture VII CDO, Ltd. 2006-7A Class A1A (a), (b) 0.93% due 01/20/22	642,863
U S D	744,401	VOLT XXXIX LLC 2015-NP13 Class A1 (b) 4.13% due 10/25/45	750,329
U S D	685,640	VOLT XXXVI LLC 2015-NP10 Class A1 (b), (c) 3.63% due 07/25/45	686,728
U S D	1,073,078	Wachovia Asset Securitization Issuance II LLC 2007-HE2 Trust Class A (a), (b) 0.66% due 07/25/37	935,303
U S D	1,293,264	Washington Mutual Mortgage Pass-Through Certificates WMALT Series 2006 -AR9 Trust Class 1A (a), (c) 1.34% due 11/25/46	935,559
U S D	4,976,057	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2016-NXS5 Class XA (a) 1.74% due 01/15/59	489,769

	元本	銘柄名	評価額
U S D	495,000	Wendys Funding LLC 2015-1 Class A23 (b) 4. 50% due 06/15/45	494,265
		<b>資産担保証券合計</b>	<b>29,097,804</b>
		<b>バンクローン (5.3%)</b>	
U S D	374,051	American Tire Distributors, Inc. 5. 25% due 09/01/21	370,357
U S D	349,125	Cengage Learning, Inc. 5. 25% due 06/07/23	349,437
U S D	500,000	Ceridian HCM Holding, Inc. 4. 50% due 09/15/20	490,312
U S D	400,000	Cvent, Inc. 5. 00% due 06/16/23	403,500
U S D	400,000	Dayton Power and Light Co. 4. 00% due 08/24/22	405,252
U S D	350,000	DJO Finance LLC 3. 25% due 06/08/20	344,094
U S D	292,579	Dole Food Co., Inc. 4. 51% due 11/01/18	293,835
U S D	272,236	ELG Investors Corp. 6. 00% due 02/09/23	254,541
U S D	339,394	Engility Corp. 5. 75% due 08/14/23	343,212
U S D	300,000	Epicor Software Corp. 4. 00% due 06/01/22	297,563
U S D	200,000	Leslie's Poolmart, Inc. 4. 25% due 08/16/23	201,625
U S D	444,083	P. F. Chang's China Bistro, Inc. 4. 53% due 07/02/19	439,087
U S D	450,000	Smart & Final Stores LLC 4. 30% due 11/15/22	450,985
U S D	248,750	Solera LLC 5. 75% due 03/03/23	251,678
U S D	507,249	SRS Distribution, Inc. 5. 25% due 08/25/22	512,955
		<b>バンクローン合計</b>	<b>5,408,433</b>
		<b>社債 (13.9%)</b>	
U S D	80,000	AmeriGas Partners LP / AmeriGas Finance Corp. (c) 5. 63% due 05/20/24	84,800
U S D	600,000	Bank of America Corp. (a), (c), (d) 6. 10% due 12/29/49	625,500
U S D	100,000	Bumble Bee Holdings, Inc. (b), (c) 6. 30% due 12/29/49	108,625
U S D	500,000	Citigroup, Inc. (a), (c), (d) 9. 00% due 12/15/17	502,500
U S D	490,000	ConocoPhillips 5. 95% due 12/29/49	499,849
U S D	200,000	ConocoPhillips 6. 25% due 12/29/49	215,250
U S D	400,000	ConocoPhillips 6. 50% due 02/01/39	516,331

## ダイワ債券コア戦略ファンド

	元本	銘柄名	評価額
U S D	250,000	CSC Holdings LLC (b), (c) 6.63% due 10/15/25	271,250
U S D	475,000	DISH DBS Corp. 5.88% due 11/15/24	469,063
U S D	250,000	EQT Corp. 4.88% due 11/15/21	273,740
U S D	300,000	Federal Home Loan Banks 5.50% due 07/15/36	434,845
U S D	600,000	Federal Home Loan Mortgage Corp. 0.00% due 12/14/29	429,872
U S D	89,000	6.75% due 03/15/31	137,528
U S D	1,550,000	FNMA Principal Strip 0.00% due 05/15/30	1,093,452
U S D	500,000	Fort Benning Family Communities LLC (b) 5.81% due 01/15/51	506,240
U S D	1,800,000	Freddie Mac Strips 0.00% due 03/15/31	1,232,586
U S D	200,000	GEO Group, Inc. (c) 5.88% due 10/15/24	172,000
U S D	200,000	Gulfstream Natural Gas System LLC (b), (c) 4.60% due 09/15/25	209,703
U S D	350,000	Halliburton Co. (c) 4.85% due 11/15/35	375,144
U S D	200,000	Hess Corp. (c) 4.30% due 04/01/27	201,557
U S D	550,000	Hospitality Properties Trust (c) 5.25% due 02/15/26	581,593
U S D	500,000	HP Communities LLC (b) 5.78% due 03/15/46	579,885
U S D	300,000	Kennedy-Wilson, Inc. (c) 5.88% due 04/01/24	302,250
U S D	350,000	Micron Technology, Inc. (b), (c) 5.25% due 08/01/23	345,625
U S D	267,000	Molex Electronic Technologies LLC (b), (c) 3.90% due 04/15/25	272,563
U S D	100,000	MPT Operating Partnership LP / MPT Finance Corp. (c) 5.25% due 08/01/26	103,750
U S D	450,000	Sprint Communications, Inc. (b) 7.00% due 03/01/20	482,625
U S D	600,000	Sunoco Logistics Partners Operations LP (c) 5.95% due 12/01/25	695,363
U S D	500,000	Teachers Insurance & Annuity Association of America (a), (b), (c) 4.38% due 09/15/54	506,250
U S D	500,000	Tennessee Valley Authority 4.25% due 09/15/65	594,832
U S D	250,000	5.38% due 04/01/56	353,743
U S D	400,000	Vector Group, Ltd. (c) 7.75% due 02/15/21	421,880



ダイワ債券コア戦略ファンド

	元本	銘柄名	純資産に 占める割合	評価額
U S D	550,000	WP Carey, Inc. (c) 4.25% due 10/01/26		557,636
		<b>社債合計</b>		<b>14,157,830</b>
		<b>国債 (10.5%)</b>		
U S D	700,000	Federal National Mortgage Association 1.88% due 09/24/26		696,490
U S D	600,000	FNMA Principal Strip 0.00% due 05/15/29		430,712
U S D	250,000	Freddie Mac Strips 0.00% due 09/15/29		178,815
U S D	750,000	0.00% due 07/15/32		486,224
U S D	4,745,000	U. S. Treasury Note 1.50% due 08/15/26		4,698,845
U S D	8,237,000	U. S. Treasury Strip Principal 0.00% due 11/15/44		4,171,966
		<b>国債合計</b>		<b>10,663,052</b>
		<b>地方債 (1.5%)</b>		
U S D	700,000	County of Miami-Dade FL Aviation Revenue (c) 3.86% due 10/01/41		706,377
U S D	500,000	State of California 7.60% due 11/01/40		810,565
		<b>地方債合計</b>		<b>1,516,942</b>
		<b>米国合計 (簿価 \$59,494,363)</b>		<b>60,844,061</b>
		<b>債券合計 (簿価 \$90,486,164)</b>		<b>92,425,235</b>
		<b>短期投資 (8.4%)</b>		
		<b>米国 (8.4%)</b>		
		<b>定期預金 (3.5%)</b>		
U S D	3,570,610	JPMorgan Chase & Co. 0.15% due 10/03/16		3,570,610
		<b>定期預金合計</b>		<b>3,570,610</b>
		<b>国債 (1.1%)</b>		
	1,100,000	Federal Home Loan Bank Discount Notes 0.21% due 10/19/16		1,099,884
		<b>国債合計</b>		<b>1,099,884</b>
		<b>コマーシャル・ペーパー (3.8%)</b>		
U S D	1,500,000	Campbell Soup Co. 0.55% due 10/06/16		1,499,885
U S D	1,400,000	Nissan Motor Acceptance Corp. 0.68% due 10/17/16		1,399,577
U S D	1,000,000	Ryder System, Inc. 0.73% due 10/18/16		999,655
		<b>コマーシャル・ペーパー合計</b>		<b>3,899,117</b>
		<b>米国合計 (簿価 \$8,569,611)</b>		<b>8,569,611</b>
		<b>短期投資合計 (簿価 \$8,569,611)</b>		<b>8,569,611</b>
		<b>投資総額 (簿価 \$99,055,775)</b>	99.3	\$ 100,994,846
		<b>負債を超過する現金およびその他の資産</b>	0.7	663,091
		<b>純資産</b>	<b>100.0%</b>	<b>\$ 101,657,937</b>

(a) 2016年9月30日時点の変動金利証券。

(b) 144A 証券 - 1933年証券取引法の規則144A の下で SEC への登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関投資家への転売が可能で  
す。他に記載がない限り、これらの証券は流動性がないとはみなされません。

(c) 期前償還条項付き証券。

(d) 永久債。

## ダイワ債券コア戦略ファンド

### ファンドレベルの外国為替先渡契約 2016年9月30日現在 (純資産の0.0%)

買い	カウンターパーティー	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	評価益 (損)
J P Y	Citibank N. A.	10,000,000	2016年10月4日	U S D	98,431	\$ 320	\$ -	\$ 320
J P Y	Citibank N. A.	7,000,000	2016年10月5日	U S D	69,158	-	(30)	(30)
J P Y	Citibank N. A.	20,000,000	2016年10月5日	U S D	197,595	-	(86)	(86)
U S D	Citibank N. A.	242,709	2016年10月3日	T R Y	723,782	1,504	-	1,504
U S D	Citibank N. A.	169,353	2016年10月3日	N Z D	232,131	547	-	547
U S D	Citibank N. A.	38,930	2016年10月3日	Z A R	525,930	684	-	684
U S D	Citibank N. A.	80,446	2016年10月4日	N Z D	111,045	-	(305)	(305)
U S D	Citibank N. A.	98,748	2016年10月4日	A U D	128,932	83	-	83
U S D	Citibank N. A.	63,785	2016年10月4日	T R Y	190,513	295	-	295
U S D	Citibank N. A.	76,989	2016年10月5日	A U D	100,589	15	-	15
U S D	Citibank N. A.	214,840	2016年10月5日	T R Y	644,342	160	-	160
						\$ 3,608	\$ (421)	\$ 3,187

### 豪ドル・クラスの外国為替先渡契約 2016年9月30日現在 (純資産の0.1%)

買い	カウンターパーティー	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	評価益 (損)
A U D	Citibank N. A.	8,876,018	2016年10月20日	U S D	6,715,877	\$ 74,063	\$ -	\$ 74,063

### 円ヘッジ・クラスの外国為替先渡契約 2016年9月30日現在 (純資産の0.8%)

買い	カウンターパーティー	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	評価益 (損)
J P Y	Citibank N. A.	6,186,571,565	2016年10月20日	U S D	60,308,332	\$ 824,832	\$ -	\$ 824,832

### NZドル・クラスの外国為替先渡契約 2016年9月30日現在 (純資産の0.0%)

買い	カウンターパーティー	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	評価益 (損)
N Z D	Citibank N. A.	5,331,390	2016年10月20日	U S D	3,906,270	\$ -	\$ (31,900)	\$ (31,900)

### トルコ・リラ・クラスの外国為替先渡契約 2016年9月30日現在 (純資産の0.0%)

買い	カウンターパーティー	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	評価益 (損)
T R Y	Citibank N. A.	7,582,218	2016年10月20日	U S D	2,535,212	\$ -	\$ (17,154)	\$ (17,154)

### 南アフリカ・ランド・クラスの外国為替先渡契約 2016年9月30日現在 (純資産の0.1%)

買い	カウンターパーティー	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	評価益 (損)
Z A R	Citibank N. A.	18,277,299	2016年10月20日	U S D	1,270,306	\$ 54,872	\$ -	\$ 54,872

#### 通貨の略称

A U D	-	豪ドル
J P Y	-	日本円
N Z D	-	ニュージーランド・ドル
T R Y	-	トルコ・リラ
U S D	-	米ドル
Z A R	-	南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2017年9月7日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を34ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年3月8日から2017年9月7日まで)

買 付			売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
669	国庫短期証券 2017/6/12	3,020,099			
657	国庫短期証券 2017/4/17	2,860,055			
659	国庫短期証券 2017/4/24	2,650,077			
652	国庫短期証券 2017/3/27	2,530,020			
644	国庫短期証券 2017/5/12	2,070,088			
660	国庫短期証券 2017/5/1	1,450,027			
651	国庫短期証券 2017/3/21	1,400,015			
650	国庫短期証券 2017/6/12	1,240,022			
665	国庫短期証券 2017/5/22	700,026			
671	国庫短期証券 2017/6/19	450,004			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2017年9月7日現在における該当事項はありません。

# ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第5期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

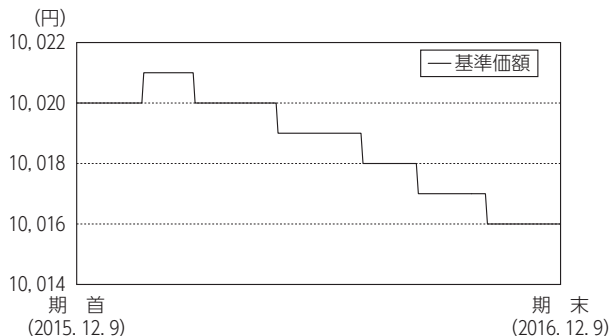
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2015年12月9日	10,020	—	52.7
12月末	10,020	0.0	52.0
2016年1月末	10,020	0.0	61.6
2月末	10,021	0.0	48.5
3月末	10,020	0.0	32.1
4月末	10,020	0.0	24.5
5月末	10,019	△ 0.0	10.5
6月末	10,019	△ 0.0	10.5
7月末	10,018	△ 0.0	19.3
8月末	10,017	△ 0.0	46.5
9月末	10,017	△ 0.0	26.1
10月末	10,016	△ 0.0	3.4
11月末	10,016	△ 0.0	26.7
(期末) 2016年12月9日	10,016	△ 0.0	28.2

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について  
**【基準価額・騰落率】**  
 期首：10,020円 期末：10,016円 騰落率：△0.0%  
**【基準価額の主な変動要因】**  
 低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。
- ◆投資環境について  
 ○国内短期金融市況  
 期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。
- ◆前期における「今後の運用方針」  
 流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。
- ◆ポートフォリオについて  
 流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。
- ◆ベンチマークとの差異について  
 当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	48,041,830	( 51,515,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当		期	
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
591 国庫短期証券 2016/5/30	4,500,177		
613 国庫短期証券 2016/9/12	3,790,054		
601 国庫短期証券 2016/7/19	3,150,065		
611 国庫短期証券 2016/9/5	3,010,051		
629 国庫短期証券 2016/11/28	2,440,076		
586 国庫短期証券 2016/5/12	2,000,342		
607 国庫短期証券 2016/8/15	1,980,036		
609 国庫短期証券 2016/8/22	1,940,045		
610 国庫短期証券 2016/8/29	1,920,037		
632 国庫短期証券 2016/12/12	1,890,066		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

#### (1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作成期	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率				
区分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満	%	
国債証券	2,960,000	2,960,056	28.2	—	—	—	28.2	%	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

#### (2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区分	当			期			末		
	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日				
国債証券	632 国庫短期証券	—	1,890,000	1,890,015	2016/12/12				
	634 国庫短期証券	—	320,000	320,006	2016/12/19				
	635 国庫短期証券	—	750,000	750,034	2016/12/26				
合計	銘柄数	3銘柄							
	金額		2,960,000	2,960,056					

(注) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,960,056	27.4
コール・ローン等、その他	7,832,675	72.6
投資信託財産総額	10,792,732	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>10,792,732,361円</b>
コール・ローン等	7,832,629,033
公社債（評価額）	2,960,056,480
その他未収収益	46,848
<b>(B) 負債</b>	<b>300,005,700</b>
未払金	300,005,700
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>10,492,726,661</b>
元本	10,476,400,958
次期繰越損益金	16,325,703
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>10,476,400,958口</b>
1万口当り基準価額（C／D）	10,016円

\* 期首における元本額は12,186,116,869円、当期中における追加設定元本額は1,736,323,360円、同解約元本額は3,446,039,271円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドⅡ（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015-01（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ39,455,979円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 3－1,078,302,562円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 7－1,257,987,220円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 5－2,095,808,384円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）為替ヘッジなしコース5,990,216円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）日本円コース1,397,544円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース3,994,008円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）通貨セレクト・コース1,597,623円、ダイワ世界インカム・ハンター（年2回決算型）為替ヘッジあり40,885円、ダイワ世界インカム・ハンター（年2回決算型）為替ヘッジなし100,789円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）29,988,005円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,999,201円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,002,195円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）3,011,774円、ダイワ新興国ハイインカム・プラス－インカムチェンジ（積立型）－1,527,685円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト11－3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト12－1,088,870,549円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト13－1,287,713,056円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,016円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 1,082,398円</b>
受取利息	1,776,408
その他収益金	46,848
支払利息	△ 2,905,654
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 3,128,171</b>
売買益	40
売買損	△ 3,128,211
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 111,607</b>
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	<b>△ 4,322,176</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>24,173,441</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 6,316,919</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>2,791,357</b>
<b>(H) 合計（D＋E＋F＋G）</b>	<b>16,325,703</b>
次期繰越損益金（H）	16,325,703

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。